



自学感動

文責：生徒指導西海

心に余裕を持つとは

2学期がスタートしたと思ったら、一気に学園祭モードになりました。休み中の生活はどうでしたか？こんな夏休みにしようと掲げた目標の何割が達成できたでしょうか。「しまった、自分に甘くなっていた・・・。」という反省がもしあったのなら、今日からの生活を考えたいですね。でも、そのためにはイライラしていたり、何かに追われているような生活をしてはだめですね。つまり「心に余裕を持つ」ということが大切です。記事を参考に、私なりに少し考えをまとめてみました。

① 他人との比較をしない

「〇〇君はこれができる。〇〇君にはこれがある。」と考えていても、プラスのことは生まれません。去年できなかったことは、今年できているのか、今の自分に何ができて、何が欠けているのかを考えると、成長への目標が立てられる。

② やりたいこと、やるべきことを明確にする

何かに手がつかない時は、実はやることが不明確になっていることが多い。ノートに書きだしてみるのも一つの手。何をいつまでにするのかを視覚化すると、少し落ち着いて物事に取りかかれるようになる。

③ 失敗を受け入れる

誰でも失敗する。それをごまかそうとするのか、人のせいにしたり言い訳したりしないで、しっかりと受け止めることができるかどうかで、その後の成長が決まる。「次はがんばるぞ！」と思うと、切り替えられる。

④ 自分との約束を守る

「今日はこれをするまで寝ない！」「毎日〇〇する！」というような約束を口に出したら、それを全力で守る。自分には決めたことを守る力があると思うと、自分に自信が出て、自分のことを信用できるようになる。

私自身もすべて完璧とはとても言えませんが、余裕ができるように行動したいと思っています。皆さんはどこから始めますか？それとも、もう「余裕」をもって生活できているのでしょうか。

夏休みの様子から

「夏休み中の夜に男子が集まって・・・」
と聞くと、ろくでもない想像をしてしまう
かもしれませんが、先日校長先生がお話し
されたように、本校の三年生が、花火大会の
帰りにゴミ拾いをしてくれたことが、市長さん
の目に留まり、大きな反響を呼んでいます。

それもどうやら少し拾ったというのでは
なく、ゴミ袋を本部まで取りに行き、広範囲
にわたって拾ってくれたそうです。右は葦崎
市長様から本校の校長先生宛にきた感謝状
です。聞き取りに対し、「去年道徳の時間に富
士山のゴミ拾いの話を勉強した」と話してくれ
た齊藤君・若月君・清水君。

「いい学校＝竜王北中」というこれまでの先
輩たちの伝統を引き継いでくれるような出来
事でした。

※十名程度でゴミ拾いをしてくれたようですが、全員の名前はここでは省略させていただきました。

甲斐市立竜王北中学校
校長 小林 大 様

葦崎市長 内藤 久夫

武田の里まつり花火大会における清掃活動への御礼

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より本市教育行政に対しご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、昨日、本市恒例の武田の里まつり花火大会を盛会のうちに終えることが
できたところでありますが、祭り終了後に貴校生徒3学年の皆様が自主的に会
場内の清掃活動を行っている姿を拝見し大変感動を覚えたところであります。
お陰様を持ちまして撤収作業も短時間のうちに終えることができ、これも生
徒の皆様のご献身的なご尽力の賜物と重ねて御礼申し上げます。
結びに、貴校のご発展をお祈りするとともに、生徒の皆様のご活躍をご
期待申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。



新聞配達員刺傷事件

中学2年生で14歳の少年は先月18日に大阪府吹田市の路上で、新聞配達をしていた女性(40)の胸などを小型ナイフで複数回、刺して殺害しようとした疑いが持たれています。女性は全治1カ月以上の大けがをしました。警察によりますと、現場近くの防犯カメラに事件の前後に周辺をうろつく不審な人物が映っていたほか、現場に残された足跡などから少年が捜査線上に浮上したということです。少年は、調べに対して「日常生活のストレスがたまり、イライラしていた」と容疑を認めています。

「遠くにすむ異常な奴の事件」「最近の中学生は・・・」という感想だけで片付けて
本当にいいのでしょうか。

夏のパトロールありがとうございました。

夏休みの「夏のパトロール」への御協力ありがとうございました。「中学生がいない」との感想を多くいただきましたが、それが何よりのこと。こうした見回り活動への御協力を今後ともよろしくお願いいたします。旗・腕章などの入った青いバックが御家庭にございましたら、西海まで返却お願いします。

